Ｔａｋａ新潟木の家 通信

≪トピックス①≫　申請関連はお早めに！

まだまだコロナ過の影響が続いていますが、住宅関連の補助金の締め切りが近づいてまいりました。
ご計画中の方は早めに動いた方が良さそうです。

☆現在の状況と申請締切

あっTaka通信170号(4月号)でもお伝えしましたが、国や市町村の補助金締め切りが近づいてきました。
契約日ベースのものもあれば、申請自体が締め切られるものもあります。詳しくは下記の表をご覧下さい。

事業者	事業名	補助額	期間	現在の状況・見込み
国	グリーン住宅ポイント制度	新築：**30万ﾎﾟｲﾝﾄ** （多子・三世代建物で+30万） 省エネ住宅：**40万ﾎﾟｲﾝﾄ** （多子・三世代建物で+60万） ﾘﾌｫｰﾑ：**最大30万ﾎﾟｲﾝﾄ** （若者・子育て世代は**45万ﾎﾟｲﾝﾄ**）	**契約**:新築・リフォームとも**2021年10月31日**まで （**申請も2021年10月31日まで**に行う）	予算総額（事務局費用を含む）1，094億円に対し、**6月末時点で約30億ポイント**の申請でとどまっています。ただ、申請件数は6月は5月の2倍となっており、7月以降は申請数がさらに増える可能性があります。
	すまい給付金	最大**50万円** （住宅の持分割合による）	**契約:2021年9月30日**まで 入居:2022年12月31日まで	現在のところ延長措置等は発表されておらず、今年**（2021年）の9月30日までの契約**が対象となりそうです。
	住宅ローン減税	最大**480万円控除（13年）** （長期優良住宅・低炭素住宅は13年で最大600万円控除）	**契約:2021年9月30日**まで 入居:2022年12月31日まで	住宅ローン減税自体は続きますが、13年の延長措置は**9月30日までの契約**が対象となりそうです。
阿賀野市	虹の架け橋住宅取得支援事業	市内在住：最大**70万円** 転入者:最大**100万円** （市内業者を利用の場合）	2022年3月31日までに完了報告 **（予算無くなり次第終了）**	**7月15日頃時点**で、予算枠が**残り4割程度**となっており、**お盆明けから9月半ばぐらいには予算が終了**するのではないかと思われます。
	住宅リフォーム支援事業	最大**15万円** （多世代同居の場合は最大**25万円**）	2022年3月31日までに完了報告 **（予算無くなり次第終了）**	7月半ば時点で確認したところ、予算的にはまだ余裕があるとのことです。

☆今後の見通し

新型コロナウィルスやウッドショックの影響で契約や着工に遅れが出ていて、各補助金とも申請ペースが延びていない可能性があります。また、グリーン住宅ポイントは申請の難しさもあってか、積極的に取り組まない業者さんが多いようでそれも申請件数が伸び悩んでいる一端かもしれません。
ただ、申請ペースが倍々で増えてきているので、もしかすると8月9月頃には予算枠の半分ぐらいまで…とも考えられます。
恐らくグリーン住宅ポイントは延長措置が取られるのではないでしょうか。
すまい給付金や住宅ローン減税は前回延長が発表されたのが今年の1月末頃でした。現時点でまだ何も発表されていないとなると、現状の「9月30日までに契約した物件」というのがリミットになりそうです。
（住宅ローン減税は13年延長措置が9月30日までの契約で、それ以降の契約でも10年間控除は変わりません。）
一方、阿賀野市の「虹の架け橋事業」ですが、こちらも例年通り早く締め切られると思います。昨年度は補正予算で新たに枠が追加されましたが、今年はどうなるかはわかりません。
日々情勢が変わっていき、先行きが見えない状況ですが、家づくりをお考え中の方は9月30日をリミットとして動いていけば、補助金や給付金、減税措置などをフル活用できますのでご参考下さい。

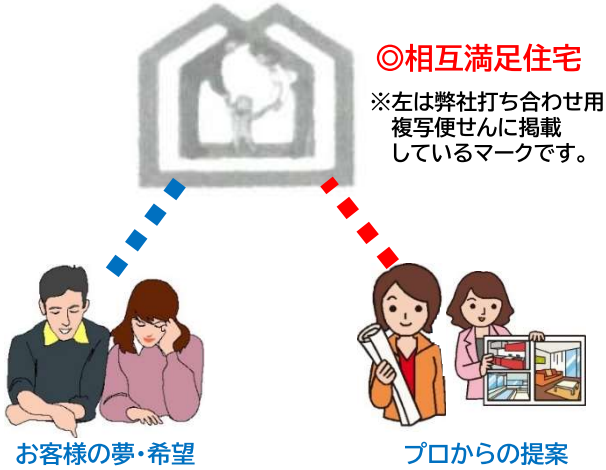
株式会社Taka 木の家の生活を創造する会社 創造建築舎
阿賀野市福田200番地
tel0250-61-2715　fax0250-61-2717
E-mail takasozo@river.ocn.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://takasozo.com/

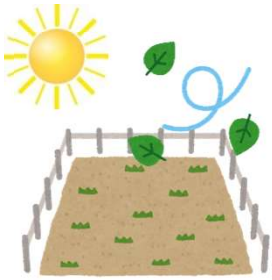
≪トピックス④≫ 【シリーズ】失敗しない家づくりのススメ　その7

シリーズコラム「失敗しない家づくり」第7回目。前回に引き続き「間取り」についてご紹介します。
間取りの考え方として「規格住宅」とも「注文住宅」とも違う第3の考え方とは何でしょうか？

◎提案住宅＝相互満足住宅

家づくりの間取りの考え方として最後に上げるのが**「提案住宅」**です。
こちらは**弊社の家づくりの考え方**でもあるのですが、
お客様が考えていること、夢や希望など注文されたものを
「このような方法もありますよ。」「こういう形はいかがでしょうか？」
というように**プロの目線からの提案をプラス**して、お互いが
間取りや金額面などで満足いくように進めていく家づくりです。
今現在の生活はもちろんですが、5年後・10年後と、**将来を見据えた生活提案などがキチンと出来ているか**、そこがプロの腕の見せどころだと思います。
お客様は自分の夢や希望も活かしつつ暮らしやすい住まい提案をしてくれたという喜びに繋がり、こちら側もお客様からの難しい提案や注文があるほど自身の勉強にもなり、やりがいも出て来ます。
まさに**提案住宅は「相互満足住宅」**と言えるでしょう。
これがプロによる家づくりだと考えています。




①敷地条件

②予算

③要望

◎間取りを考える上で…

設計する上では3つ把握しておかなければならないことがあります。
1つ目は**「敷地条件」**です。建築予定地を観察し、**形状や地盤、日当たり、風通し**などはもちろんのこと、**景観、近隣建物の状況、環境**等もしっかり確認します。
環境については朝晩や天候によって変わる可能性もありますので、何度もチェックする必要があります。
2つ目は**「予算」**です。どんなにこちらが提案して希望通りの間取りが出来たとしても、予算が合わなければ絵に描いた餅に過ぎません。建築資金として使える金額**(希望予算)**と予算的にギリギリとなるライン**(限界予算)**を考えておきましょう。
最後は**「要望」**です。将来の家族構成や、生活様式、趣味や夢、新しい家に置く家具や家電など考えて、その中で**優先順位**を付けておくことが大切です。
この3つを把握することが良いプランのスタートとなりますので、しっかりと考えておきましょう。

次回は「家づくりに大事なポイント　その3」です。お楽しみに。

☆月替わり　リレーコラム

久し振りに食で感動しました

玄米は日本のスーパーフードと呼ばれています。

玄米の効果は、ダイエットや新陳代謝を上げたり、体内の酸化防止などに効果がある健康食品です。

我が家でも数年前から玄米食に挑戦していますが、硬くて美味しく感じられず、なかなか毎日食べることができませんでした。

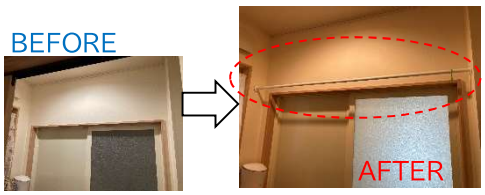
そんな我が家が『出会ってしまいました』やわらかくて、甘い玄米に！私達は、白米と同じ炊き方で食べられるこの玄米を玄米:白米を1:3で毎日食べています。

今年の夏はこの玄米で腸内環境を整えて、元気に暑さを乗り越えていきたいです。

セクションマネージャー　加納　健史

DIY

前々から妻より、洗面室にバスタオルや足ふきマットを干すパイプを作って欲しいと頼まれており、良いものがないかと探していました。が、なかなか良いものが見つからず困っていると、高校の同級生からの紹介で、ある鉄工所を紹介してもらいました。
実はこの鉄工所の社長さんも同級生ということがわかり、繋がりの大切さを改めて感じることが出来ました。
パイプを制作してもらい、取り付けは自分で行いました。とても使い勝手がよく、家族も満足しています。
ちょっとしたDIYでしたら私も出来ますので、なにかありましたら私にお声掛けください。
ただし、うまくできるかどうかの保証はありません(笑)



営業部長　植村　敦史

株式会社Taka 木の家の生活を創造する会社 創造建築舎
阿賀野市福田200番地
tel0250-61-2715　fax0250-61-2717
E-mail takasozo@river.ocn.ne.jp
ホームページ　http://takasozo.com/